



平成31年度 予算のあらまし

平成31年度予算は、「みんなが輝く街、上尾」の実現に向け、政策企画提案制度などを設け、多くの新規・拡充事業を盛り込みました。

ここでは、新規・拡充した主要な施策についてお知らせします。

秘書政策課 ☎775-3849・FAX775-9861

新たな時代を踏み出すにあたり、社会情勢や国の動向、本市の現状を踏まえて長期的視野に立ち「6つの重点項目」からなる積極的な予算を編成しました。私は、今年を表す漢字を「正」(ただす)とし、公正な政治、公平な行政を推進することで、「みんなが輝く街、上尾」の実現に全力を傾注してまいります。

上尾市長 畠山 稔



市議会3月定例会で予算を提案

平成31年度予算 6つの重点事項

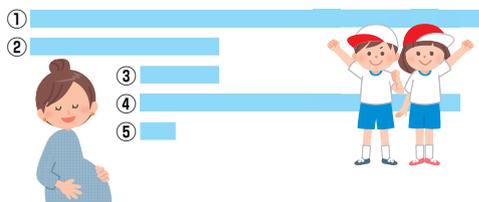
1 応援します子育て世代！ 子育て支援の充実

昨年度から力を入れている「あげお版ネウボラ」。妊産婦の時期からの相談体制を整え、育児不安や負担の軽減を図ります。

あげお版ネウボラのさらなる充実

～妊活、妊娠から出産、子育てに至るまでの切れ目のない支援を実施します～

- ①子育て世代包括支援センター出張窓口 (194万円)
- ②産前産後ヘルパー派遣 (62万円)
- ③ハイリスク産婦対策 (155万円)
 - ・産後ケア
 - ・産後カフェ「こーらるりーふ」県内初
- ④子どもショートステイ (40万円)
- ⑤赤ちゃんギフト (254万円)



母子手帳交付時にもご相談ください



子どもたちの笑顔を見守ります

10月から 幼児教育・保育無償化 (5億7,231万円)

2 先進的な教育環境を整備

令和2年度実施の新学習指導要領の先行実施のほか、埼玉県内でもトップクラスの学校ICT環境が実現します。

英語教育を先行実施！ ～進んで英語を話せる上尾の子を育てる～

- ①小学校ALT(外国語指導助手)を増員 (2,655万円)
 - 小学校22校のALTを7人増員(18人→25人)し、全ての外国語活動の授業に配置「ALTアシスト授業」として図工や体育の授業でも活躍
- ②新たな英語検定試験を実施 (886万円)
 - 4技能(話す・聞く・読む・書く)を測定できる新たな英語検定試験を中学2年生で実施

全ての小学校音楽室にエアコンを設置 (5,324万円)

全小学校でロボットプログラミングを実施 (557万円)

令和2年度からの必修化を見据え、先行して小学3年生以上で実施

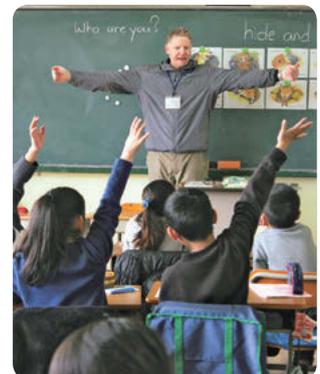
全小学校へのタブレットPC導入&Wi-fiの整備

(1億2,496万円)

全小・中学校で電子黒板を含めICT環境整備が完了し、県内でもトップクラスに



プログラミング授業を先行実施



小学1・2年生の授業にもALTを配置

4 公共施設マネジメント 施設の集約化

行政サービスを低下させることなく、地域を維持していくことを狙いとした公共施設マネジメントに基づき、アリオ上尾南側の大谷北部第四土地区画整理地内に、保育所やつくし学園など4施設を統合した、新たな子ども・子育て支援施設を整備し、公共施設全体の施設の質・量の最適化を推進します。

■ 新たな子ども・子育て支援施設を整備 (1,824万円)

サービス向上と機能強化のため、4施設を統合した、新たな子ども・子育て支援施設を整備



3 安全・安心なまちを目指し防災力を強化

これまで、優先して取り組んできた安全・安心なまちづくりについて、「全国一防災に強いまち」を目指し、取り組みを強化します。

■ ドローンを活用し被害状況把握 (50万円)

■ 防災士協議会の活動を支援 (58万円) 県内初

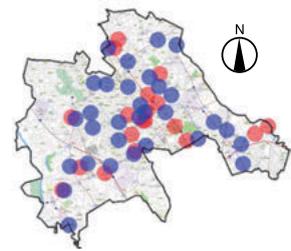
■ 緊急時情報伝達システムを導入 (134万円)

電話を活用した避難所開設情報などの一斉送信・情報収集システムを導入

■ コンビニエンスストアにAED(自動体外式除細動器)を設置 (174万円) 24時間利用可能なAED 19台→50台



市内461台配備済み
(平成30年度現在)



●設置済み(警察署・消防署など)
●平成31年度中に設置予定

5 さらに充実! スポーツ・生涯学習環境

身近な施設をリニューアルし、充実を図ります。また、東京オリンピック・パラリンピックに積極的に参画します。

■ 図書館たちばな分館のスペースを有効活用 (240万円)

憩い・くつろぎの場などを創出し、図書館での多様な過ごし方を実現する

■ 平塚サッカー場を人工芝に整備 (3億5,321万円)

令和2年4月オープン予定

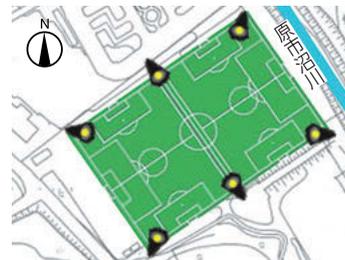
■ オリンピック・パラリンピック関連事業 (396万円)

オーストラリア柔道チームのキャンプを支援

※聖火リレー埼玉県内ルートについては、現在エントリー中

■ 放課後子供教室を実施 (882万円)

すべての図書館分館は▶
10時からオープン



◀平塚サッカー場
(イメージ)

6 元気・いきいき 魅力あるまちづくり

地域ぐるみで高齢者を支えるとともに、農工商の活性化を通じて住みやすさを実感できるまちづくりを進めます。

■ 地域包括ケアシステムのさらなる推進

① タブレット端末を活用し気軽に認知症予防 (713万円)

認知症の早期発見と早期受診のため、タブレット端末を活用した簡易検査を実施

② もしもの時に備える「わたしノート」 (335万円)

「わたしノート」を無償配布し、医療従事者と介護関係者の連携を強化

■ 応援します! 地域の農業

① 軽トラ・ファーマーズマーケット(移動販売) (68万円)

② アグリサポーター育成 (52万円)

果樹などのセミナーを開催し、受講後、順次サポーターとして活動

■ あげお お土産・観光センターを設置 (1,194万円)

観光協会推奨土産品などの物品販売、観光情報の提供、AGEバルの開催など



既往歴や介護情報を集約



果樹の管理などをお手伝い